

パソコンいわくら教室新聞

パソコンの画面解像度が良くなるにつれて綺麗で広い範囲が見れるようになりますが、反面、文字やマウスポインタなどの表示が小さくなって目に辛くなりがちです。

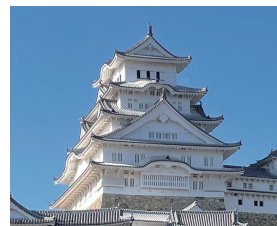
画面解像度とは？

画 面の解像度が良くなると、綺麗に広範囲が表示できるようになります。すると画面に表示されるものも増え、文字や写真などは小さくなります。文字を大きくすると表示できる範囲は狭くなりますし、高解像度で文字も大きくでは、ディスプレイが大きくなります。

画面解像度とは、画質に関する度数で数値が大きいほど画面がきれいに見えます。最近のテレビの画面は4K対応で綺麗で細密さが違います。この画面解像度とは、画面を表示している点の数のことです。一見滑らかな絵や写真に見える画面も細かい点の集まりで表示されています。4Kだと画面の横に3840、縦に2160個の点で表現されます。（横に約4000ありますので約4Kですね）掛け算すると点の数は約800万個です。それまでのテレビ画面はその半分の2Kでした。画面解像度は1/4です。ノートパソコンのディスプレイの画面解像度は、2Kがほとんどです。



解像度が低い



解像度が高い

画 面表示の拡大設定としては、①画面解像度を下げる、②画面解像度をそのままに文字などの表示サイズを拡大する、があります。画面解像度を下げるとたしかに拡大表示されますが、画質が下がります。拡大する方法としては②がおすすめです。

パソコン画面の拡大

画面の拡大は、ディスプレイの設定やアクセシビリティ設定で行います。ディスプレイの設定では、表示されるすべてが拡大されます。個々にはアクセシビリティ設定から行います。

アクセシビリティ設定で変更できる項目は「テキストサイズ」「マウスポインタ」「テキストカーソル」です。

①画面全体の拡大

拡大／縮小で表示％を選択します。

システムの設定



拡大率

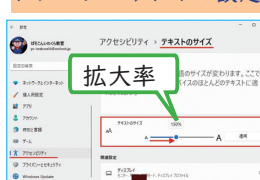


画面全体が拡大

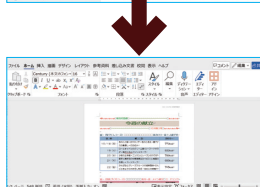
②テキストの拡大

文字と合わせて画面全体が拡大されますが、アプリ内のドキュメントの大きさには影響しません。

アクセシビリティの設定



拡大率

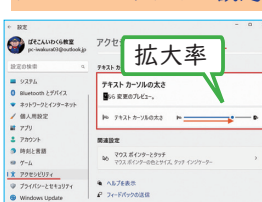


ワード画面、中はそのまま

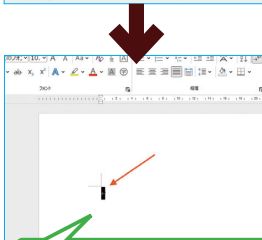
③カーソルの拡大

文字入力位置を示す「カーソル」幅を調整します。

アクセシビリティの設定



拡大率

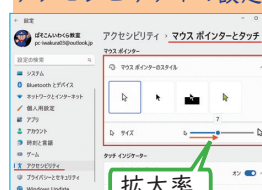


ワード画面、カーソル

④マウスポインタの拡大

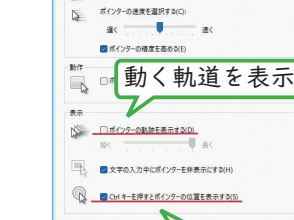
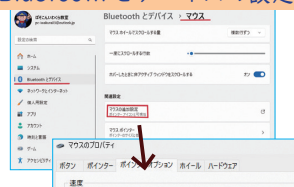
ポインタの大きさや、位置をわかりやすくする設定。

アクセシビリティの設定



拡大率

Bluetoothとデバイスの設定



動く軌道を表示

Ctrl 押すと位置を表示

